

平成 25 年 4 月 2 日 00112 号

編集者:佐藤 寿春

# 北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

[satou.tosiharu@navy.plala.or.jp](mailto:satou.tosiharu@navy.plala.or.jp)

## ニュースレター【事務局情報】固定電話開通しました！

3月30日(土)にNPO法人北見市武道振興協会事務局(佐藤整骨院内)へ専用電話回線が設置されました。今までは、佐藤整骨院内の電話で対応していましたが、晴れて当協会専用回線を敷く運びとなりましたのでお知らせ致します。これからの連絡先は下記の通りです。

**固定電話:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581**

**携帯電話:090-5986-0839**

**アドレス :[satou.tosiharu@navy.plala.or.jp](mailto:satou.tosiharu@navy.plala.or.jp)**

※尚、携帯電話は、理事長が携帯しております。

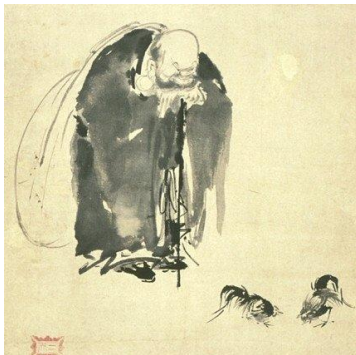
## 【事務局情報】北見市武道館は指定管理者で運用

3月29日の総務教育常任委員会において北見市教育委員会は、今年度落成する北見市武道館(東陵町27)と北見市常呂町カリングホール(常呂町土佐2-2-35)の運用は、指定管理者の指定の方針を報告しました。

指定期間は平成25年9月1日～平成28年3月31日(2年7ヶ月間)。公募・指定までのスケジュール案は、選定委員会の設置4月上旬。募集開始4月上旬～4月11日まで。申請の受付(募集期間)4月12日～5月7日(25日間)。選定5月8日～5月中旬。選定結果の通知5月中旬。指定議案の議決(議会議決)6月上旬(6月議会議決)。指定の通知・告示・協定締結7月上旬。管理業務開始平成25年9月1日からとなっています。

## 【弓道会情報】北見市弓道会は、25・26年度の北見市武道館年間使用行事を発表しました。

今年の秋完成予定の北見市武道館は、10月19日(土)オープンと発表されています。北見市弓道会(坂井清治会長)は北見市の武道館落成式典の翌日、10月20日(日)北見市武道館落成射会を開催いたします。午前中準備、12時より北見市武道館弓道場(弓道場・研修室・多目的室)において北海道内各弓道連盟に案内をし、落成射会を開催いたします。参加者は、全道各弓道会の高段者及び一般会員、北見弓道会員・市内大学・高校(代表者)に案内し、約200名の参加を予定しています。祝射会は、道連会長の巻き薫謝礼、主催者の矢渡を行った後、高段者の「一つの射礼」を初め、参加者全員の審査方式による「一手礼射」を行う予定です。又18時から黒部ホテルに於いて祝賀会を予定しています。その他、納会(12・7)初射(1・13)日本武道館指導者研修会(1・25,26)例会(2・23)総会(2・23)地連評議員会(3・2)平成26年度は、落成記念講習会、審査会、讀賣新聞旗、北海道新聞旗、選手権大会等の行事予定が計画されています。



## 連載 宮本武蔵の「五輪書」 十二 さんかいのかわりといふ事 火之巻

山海の心とは、敵と自分が戦っているときに、同じことを何度も繰り返すのは、悪いということである。同じことを二度するのは、まだいい。だが、三度しては駄目である。敵に技を仕掛けるとき、一度目で成功しなければ、もう一度攻撃しても、効果が上がらない。敵の意表を突いた攻撃を仕掛けて、それも駄目ならば、さらに別の攻撃を仕掛けるようにせよ。敵が山と思えば海、海と思えば山と仕掛ける心が、兵法の道である。このこと、よく考えるようにせよ。つづく